

北薩の輝き

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

新学習指導要領（小学校）全面实施

北薩教育事務所 所長 末満 一二三

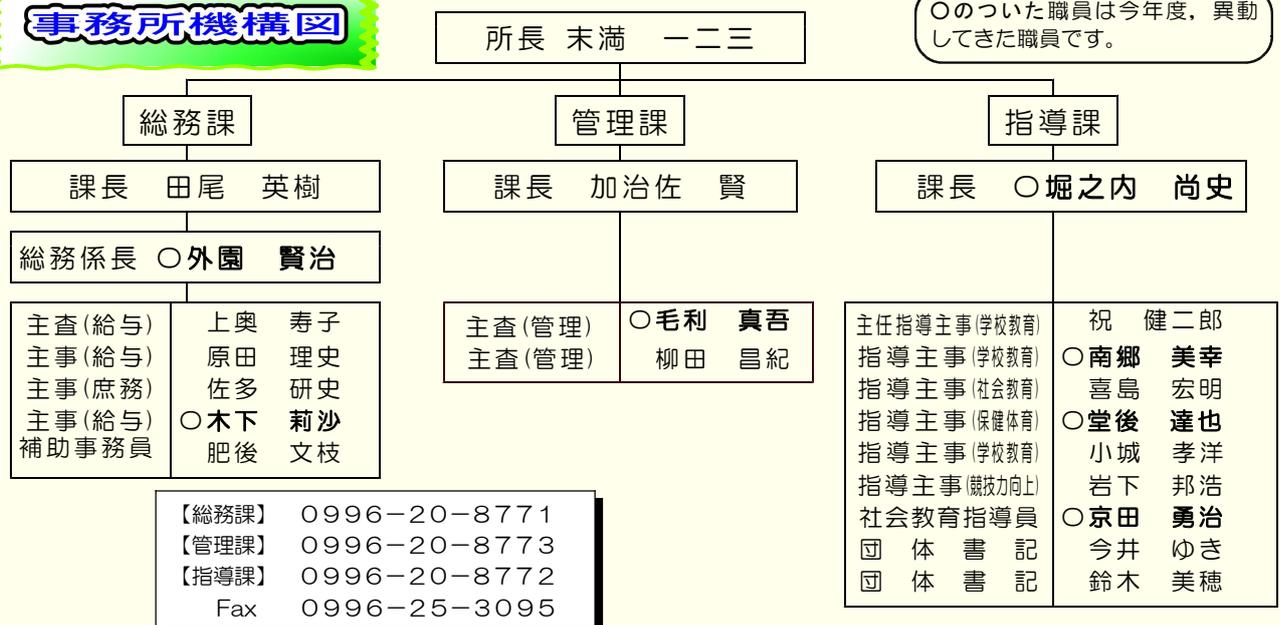
令和2年度の北薩の教育は、児童生徒数15,973人、教職員数1,573人でスタートを切った。そのうち、357人のやる気溢れる先生方が赴任され、新しい風を各学校に吹き込んでくださっていることと思う。各学校において、年度末から、新型コロナウイルス感染症対策に最大限の配慮をしつつ、新年度がスタートできたことに感謝したい。なお、今後とも気を緩めることなく、徹底した手洗い、咳エチケット等、御指導・御協力をお願いしたい。

ところで、今年度は小学校、来年度は中学校で、新学習指導要領が全面实施となる。この機会に、見直しの視点も含め、再度改訂の基本的な考え方を確認したい。

- 1 これまでの学校教育の実践や蓄積を生かし、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実にすること。その際、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し連携する「社会に開かれた教育課程」を重視すること。
- 2 知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する前回の学習指導要領の枠組や教育内容を維持した上で、知識の質をさらに高め、確かな学力を育成すること。
- 3 道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること。

以上の3点である。各学校では、新学習指導要領の核心である、学力の三要素、カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学びによる授業改善を意識し、平成30年度から取組が行われている。小学校では、本年度から従来の4観点から3観点に基づく学習評価が実施される。言うまでもなく学習指導と学習評価は、学校の教育活動の根幹である。学習指導要領の改訂の経緯や趣旨をしっかりと理解した上で、その趣旨に沿った学習指導と学習評価の実現されることを期待したい。具体的な学習評価（通知表等も含む）について、年度の初めのこの時期に、職員間で検討・共有しながら、取組の充実を図っていただきたい。

事務所機構図



新年度のスタートに当たって

新型コロナウイルス感染症の影響により、北薩教育事務所では年度始めの挨拶回りを中止としました。今年度、新たに転入してきた職員を紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。



新採の時以来、久しぶりに北薩に帰ってきました。「感謝」の心で、自分の役割を精一杯頑張ります。指導課長 堀之内



初の北薩地区勤務です。敷居の低いフレンドリーな教育事務所を目指しておりますので優しく接してください。総務係長 外園



学校や市町教委と連携を図りながら、学校の教育活動に寄与できるように全力で取り組んでいきます。管理課 毛利



児童生徒の健やかな成長に向け、学校や市町教育委員会と連携を図り、努めていきたいと思えます。良質な睡眠のため、アロマセラピーを取り入れています。指導課 南郷



おいしい食材と景勝地がたくさんある北薩地区の、学校保健と食に関する指導の充実に努めていきたいと思えます。ドライブと温泉も楽しみます。指導課 堂後



新任の木下です。北薩は初めてですが児童生徒のみなさんと挨拶から交流を深めていきたいです。趣味は読書です！総務課 木下



教員として、北薩地区で25年間勤務させていただいたことに、少しでも恩返しができるよう頑張ります。社会教育指導員 京田

北薩教育事務所では、「良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育」をキャッチフレーズに、本地区の教育の更なる充実を図っていきたく思います。

学年末に実施できなかった学習指導に係る対応

3月24日付けで義務教育課から依頼されているところです。新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業に伴い、未指導となっている各教科等における内容について、管理職を含め組織的に確認し、補充計画を作成するなど、確実に指導してください。①未指導の内容の確認、②必要時数の確認、③教育課程に未指導の内容等を朱書き、④時間を確保し、未指導分を指導、⑤家庭学習や個別指導等

生徒指導の充実に向けて

【生徒指導体制の機能化】

- ・組織としての対応
- ・いじめの正確な認知と対策 (1件でも多く発見)
- ・不登校児童生徒への対策
※児童生徒の居場所づくり、絆づくり

【生徒指導の基本的な対応】

- サ…最悪の事態を想定して
- シ…慎重に
- ス…素早く
- セ…誠意をもって
- ソ…組織で対応する

「チーム学校」

組織力を生かし全校体制で取り組みましょう！

北薩地区社会教育担当者等研修会

4月17日(金)に北薩地区社会教育担当者等研修会を行いました。県や北薩地区の重点施策、各市町の生涯学習課・社会教育課の主要施策について説明があり、地区全体としての取組を共有しました。

特に、今年度は「地域学校協働活動」の推進に向け、地区全体で取り組んでいくことを確認しました。学校と地域が相互に連携・協働して、未来を担う子供たちの成長を支えていく活動です。今後、様々な機会を捉えて、学校・地域への広報を行っていきます。

心身の健康観察の徹底

本人が自分の心身の変化に気付くことができる。家族が家族の変化に気付くことができる。教職員が子供の変化に気付くことができる。友だちの変化に気付くことができる。「気付く」ことが、感染症はもちろん、怪我やアレルギーなどによる事故防止につながります。保護者による登校前の健康観察も含めて、徹底していきましょう。

「三つの密を避ける」状態ですが…

バランスの取れた食事・十分な睡眠・適度な運動等の生活習慣を意識しましょう。また、むし歯・歯周炎症を防ぐために、口腔内を清潔に保つようにしましょう。

事故・違反「0」に向けて

当地区の昨年度の事故発生件数は一昨年度より減少していますが、目標は事故・違反「0」です！教育に携わる者としての使命感・職責感を更に高めるようお願いします。昨年度管内で取り組まれた実践例を紹介します。

- ・ヒヤリハット地図の作成
- ・ポスターの掲示、ワッペン等作成・配布
- ・自作のサービスカードの作成・活用
- ・日めくりカレンダー標語の作成 等

業務が錯綜する中ですが、各学校においては知恵を出し合い、より実効性のある取組を展開するようお願いします。また「信頼される教職員・学校を目指して」(ポケット版)を効果的に活用し全教職員が気を緩めることなく服務規律の厳正確保、法令遵守に努めましょう。

編集後記

連日、新型コロナウイルス感染症のニュースが続きます。この状況の中で、いかに日々の活動を充実させていくか、大人も子供もその能力を試されているような気がします。この変化に向き合い、対応していきましょう。